

第 37 号

令和4年10月16日

山水会

発行

北海道山水会

〔北海道公立学校

事務職員協会OB会〕

会 長 挨拶

会 長 佐々木 修



日一日と秋が深まって参りましたが、会員の皆様におかれましては、ご健勝のことと拝察いたします。

コロナ禍もなかなか終息の兆しが見えない状況が続いている中、会員が一堂に会して開催する予定だった今年の総会も3年連続で中止せざるを得なくなったことは、大変残念に思っているところです。

この度は、書面による総会議案の議決結果を受けて、川口前会長からバトンを引き継ぎ会長という重責を担うこととなりました。私自身至らないところが多々あるものと自覚しておりますが、会の目的を果たすべく、役員共々会の運営に努めていく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

さて、世界の動きに目を向けてみますと、まったく予想していなかったロシアによるウクライナ侵攻が勃発し、それに伴う多方面への影響により、今世界は大きく揺れている状況です。報道によれば、これまでに子供を含む多数の民間人が犠牲になっており、今後もこのような悲惨な状況が続くかもしれないと考えれば胸が痛みます。このような時だからこそ、解決に向けて国連がその役割を果たすべきだと強く思うのですが、そうならないことに歯がゆい思いをしているのは私だけではないと思います。戦争が終結してもその復興には相当な時間と莫大な資金が必要になるとのことですから、1日も早い戦争の終結を願うばかりです。

また、国内はどうかといえば、既に終了している東京オリンピックにまつわる金銭授受の問題や旧統一教会関連の話題など後ろ向きなものも多く、つついため息が出てしまいますが、どうか明るい話題があふれる日常になってほしいものです。

そして、直接的に私たちの生活に一番影響を及ぼしているのが新型コロナウイルス感染症の出現です。このウィルスにより、社会活動が制限され日常生活や様々な行事が中止あるいは規模縮小を余儀なくされるなどの影響があり、本会の活動も大きな影響を受けました。

最近になり、これまでの感染対策を緩和する動きが出てきているものの、コロナの完全な終息まではまだまだ長い道のりが予想されています。今後は少しでも早く本会の活動が正常化され、パークゴルフ大会はもとより、総会・懇親会ではお互いに元気な顔で会い、会の目的である「今昔を語り懇親を図る」ことが実現できることを期待しているところです。

本会は、今年で設立から54年目を迎えましたが、お亡くなりになった方や高齢等の理由により退会される方がいる一方で、新入会員が少ないことにより、会員総数が減っているという残念な傾向にあります。

今後は、引き続き会員数が増えるような対策を検討するとともに、山水会の活動がより充実したものとなるよう努めて参りますので、会員の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

◇令和4年度総会書面議決の結果について

本年度の総会は昨年度に引き続き書面での議決となりましたが、ご協力をいただきありがとうございました。

会員数 135 名に対し、書面表決者 98 名分が集まり、結果は次のとおりとなりました。

【議案】

| | | | | | |
|-------|-------------|----|-----|----|----|
| 第1号議案 | 令和3年度事業報告 | 賛成 | 98名 | 反対 | 0名 |
| 第2号議案 | 令和3年度会計決算報告 | 賛成 | 98名 | 反対 | 0名 |
| 第3号議案 | 令和3年度監査報告 | 賛成 | 98名 | 反対 | 0名 |
| 第4号議案 | 役員改選について | 賛成 | 98名 | 反対 | 0名 |

【結果】

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

◇会長退任あいさつ

北海道山水会前会長 川口 繁光

「退任にあたって」

この度の役員改選で一期二年間務めさせていただきました会長職を辞することとなりました。本来なら9月の総会の場で退任のご挨拶を申し上げる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大による三度目の総会中止となってしまいました。

思えば退職と同時に山水会幹事に、その後13年余り、多くの会員との出会いや貴重な体験、そして会員の方々や役員のご支援ご協力により無事退任を迎えました。

私が会長に就任した頃は新型コロナウイルスが流行の最中で、毎日のように感染拡大、感染者の増大等で新聞・テレビを賑わし、「パンデミック」という言葉が飛び交っていた時期でもあります。これにより、オリンピックの延期も含め国際的・全国的な行事、旅行等国内外の移動を含め多くの行事が中止や延期となり、「自粛」という言葉が毎日聞かれるようになりました。

最近ではワクチン接種も進み、感染拡大も少しずつ収まり、以前の日常を取り戻す日も近いのではないかと考えています。

これからはコロナが終息に向かい、多くの会員の皆様が行事に参加し、山水会の目的でもある「教育の今昔を語り、親睦を深める」に集っていただきたいと思います。本会は高齢の方々も多く、新入会員も退職の延期や再任用により加入者が減少しております。新役員のもと会員数が増え、益々発展することを願っております。

退任に当たり、これからは一会員として山水会の発展に協力していきたいと思っております。そして皆様が、ご健勝で過ごされることを祈念して挨拶といたします。

◇新入会員

・坂井秀昭様（最終勤務校：北海道札幌北高等学校）

「紋別から、よろしく願いいたします」

今年の春、札幌北高で定年退職し、現在は紋別高等養護学校で再任用事務長として勤務しております。様似、函館に続き人生3度目の単身赴任です。オホーツク管内での勤務は20代の後半に北見工業高校で事務職員として勤務した時以来となります。

業務的に忙しくないとは言いませんが、おかげさまで事務室のスタッフにも恵まれ、この半年大きなストレスもなく過ごすことができています。札幌へはいつも帰るといことができませんが、先日も気持ちのいい暖かい日だったので、買い物がてら車で港まで行き、防波堤の上を歩いて、停泊中のガリンコ号を見に行くなど秋晴れの休日を楽しんできました。事務職員協会には、札幌稲雲高校の事務主任時代に理事として5年間お世話になりました。そこでは多くの事務長さんや事務主任たちと出会い、その後の事務職員人生でいろいろと助けていただきました。

この度は、山水会に入会させていただきましたので、いつかまた、先輩の皆様方にお会いできることを楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

・管野敬様（最終勤務校：北海道帯広柏葉高等学校）

「楽」

帯広柏葉高等学校を最後に定年退職しました。その時の親睦会より、送別に当たり漢字一文字を額に入れて送りたいとのことで選んだ文字が題名の「楽」でした。その文字に影響された訳ではありませんが、再任用事務長ではなく、中札内高等養護学校幕別分校に再任用主任主事として勤務しています。

最初は、再任用主任主事なら、半日かなとも思いましたが、再任用選考申込書を記入していくうちに、フルタイムで自宅のある十勝で勤務したいなという気持ちになりました。途中で、十勝で再任用事務長での勤務の誘いもありましたが、気楽に過ごしたいと思い、お断りをさせていただきました。その後、連絡もなく今の学校に勤務しています。そういうことで、今後とも皆様と楽しく山水会でお会いしたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

☆事務局より～山水会に入会いただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。



祝 卒寿、傘寿おめでとうございます

卒寿 山本 昭七 様

傘寿 鈴木 徹夫 様 青山 勝 様 山本 昭義 様 土岐 輝雄 様

小林 悟 様 小笠原 宣男 様

卒寿、傘寿の受賞のお礼と会員の皆様によりしくお伝えくださいとのメッセージが届いております。

山 本 昭 七 様

「人生の再々出発に向けて」

この度、私こと卒寿に際して山水会様より御鄭重なるお祝いの品を頂きましたこと、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

さて、この機に改めて自分の歩んできた過去を振り返ってみると、人生の約半分の約40年間を高等学校をはじめ教育関係機関等に勤務させていただいたことは、貴重な体験であり、大きな思い出となっております。

私は、今年2月に左足の踝を骨折して約2ヶ月半入院しました。退院後、体力が極端に衰え、歩行も困難な状態であります。しかし、折角90年も生かさせて頂いたのですから、この日を人生の再々出発としての気持ちで頑張っって参りたいと思います。

最後になりましたが、北海道山水会の益々のご発展と、併せて、役員皆様の御労苦に感謝いたし、更に会員皆様の弥栄を祈念いたして私の御礼と感謝の言葉といたします。

鈴 木 徹 夫 様

「感謝 感謝 感謝」

この度は、お祝い品をいただき有難うございます。

川口会長様はじめ会員の皆様に心から感謝とお礼申し上げます。

私にとって今年は、10年振りに年齢が2桁とも変わる節目の年であります。この節目の年に当たり人生を振り返る機会にもなりました。38年余りの現役生活で10管内を14回異動しました。異動先の職場では、上司、同僚、関係機関の皆様に温かく接していただき、日々楽しく仕事ことができました。今でも感謝の気持ちが湧いてきます。

現役を引退して20年になりましたが、時の刻みは速く、年々そのスピードが増すように感じております。

今、楽しみにしていることは「大人の休日クラブ」でJ R東日本の管轄エリアの旅とドームで日ハムの試合を観戦し、勝利の瞬間に立会することです。

また、野幌原始林でウォーキングし、体力の低下防止に努めております。効果のほどは不明です。

北海道新幹線の札幌延伸が計画どおり進むことを期待しております。

最後になりますが、会員皆様のご健勝とご発展を心から願っております。

青 山 勝 様

「80を迎えて思うこと」

この度は、傘寿のお祝いをいただき誠にありがとうございました。

「光陰矢の如し」とはよく言ったもので早、退職後20年の年月が過ぎました。

運動不足解消と60から始めたテニスもあつという間に20年。ここ3年はコロナ禍の中、制約もあつたが妻と一緒に楽しんでいます。パフォーマンスは少しずつ落ちていく事は否めないが、現状維持を目指して膝の痛いのも忘れてコート一杯走り回っています。平々凡々とした日を過している事に少しばかりの幸せを感じていますが、昨今日本を含め世界中でいろんな事がある中、こんな世で良いのかと思ったりもしますが、私には為す術もなく、平穩無事の日常が来る事を祈ることしかできません。

昔も今も周りの方々に助けられ支えられ、大きな事もなく今日まで過せたことを思うと、これ感謝しかありません。特に現職時代は多くの方にお世話になり、ここに厚くお礼を申し上げペンを置くこととします。感謝！！

山 本 義 昭 様

「お礼」

この度は、傘寿のお祝いを頂き、心からお礼申し上げます。

顧みますと町立中学校、支援学校（特殊学校）、普通高校、商業高校、工業高校、水産高校を勤務経験させていただきました。

在職中は多くの先輩、同僚の方々、後輩からのご支援に支えられ大過なく退職することができました。感謝に堪えません。改めてお礼申しあげます。また、退職後も縁あつて日本私立学校振興共済事業団に18年間勤めてまいりましたが傘寿を機会にこの8月をもって大過なく無事終えることができました。これもまた、同僚の先生方のご支援があつたからこそ出来得たものと感謝しております。

末尾になりますが、山水会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念申しあげます。

有難うございました。

土 岐 輝 雄 様

「私の人生」

私は幼少の頃は体が弱くて、もう助からないと言われた私が生き延びて、代わりに兄二人が亡くなりました。当然、小学校の体育は見学、中学校は最後についていただけでした。中学校卒業の時は家の都合で働くことになり、学校より推薦を受け、お陰様で北海道新聞函館支社の編集局の少年として勤める事になりました。「少年」の仕事は、警察役所、駅などの各所にいる新聞記者の書いた原稿を自転車や車に乗って取りに行くことです。その頃はFAXが無かった時代でしたから。

高校は定時制に通いました。20歳の時仕事替えて活字拾いや印刷に回されました。

ここで漢字を覚えました。時間が不規則の為、体を悪くして入院しました。その時友人から学校事務員の試験があると言われ、中級で受験し、なんと上級で合格しました。最初の赴任は様似高校でした。6年間いて現在の妻と出会い結婚しました。その後函館工業高校に転勤になり、2年後、渡島教育局の高等学校係に配属されました。総務係を経て本庁に転勤しました。その後、桧山教育局、道立図書館、本庁、函館盲学校2年、自宅から近い札幌盲学校に移り、3年間勤め最後の職場になりました。

退職後は、共済組合の宿泊施設であるホテルライフオートに3年間勤めました。

振り返るといろいろな人との出会いがあって、楽しい人生でした。その後、自治会の役員、高齢者クラブの役員をしていましたが、その頃から腎臓を悪くし、大好きだった酒も絶ち、食事療法をし、昨年からは透析になってしまいました。病気に負けず、これからの人生を楽しく生きたいと思います。

どうぞ今後とも宜しく願いいたします。

小 林 悟 様

「継続は力なりを心に」

お祝いの品戴きました。お礼申し上げます。

年をとるのは本当に早いもので、本人はまだ退職して2・3年しかたっていないつもりが、はや80歳とは！

でも、なんとかこの年までこれたのは「継続は力なり」のことわざを信じて毎日6km以上のウォーキングが良かったのかもしれない。

しかし、最近はそのキロ数も、年のせい厳しくなってきました。ですが、初心を忘れずに、いつまで歩けるか判りませんが、キロ数を短くしつつも、毎日歩き続けたいと思っています。最後になりますが、ますますの会の発展を祈念いたします。



山 水 会 の さ だ め

(目 的)

第 1 条 本会は、退職北海道公立学校事務職員が相集い、教育の今昔を語り、親睦 を深めることを目的とする。

(会 員)

第 2 条 本会の会員は、前条の目的に賛同し、会費を納入した者をもって構成する。

(事 務 所)

第 3 条 本会の事務所は、会長の所在地におく。

(役員・任期)

第 4 条 本会役員は、次のとおりとする。

役員は総会において選出され、その任期は2年とする。

- ・相談役 若干名 会長 1名 副会長 2名 幹事 若干名 (含む幹事長)
監事 2名

2 会長は、幹事の中から幹事長を指名する。

(職 務)

第 5 条 役員の職務は、次のとおりとする。

- ① 相談役は、役員会の相談に応ずる。
- ② 会長は、会務を統括する。
- ③ 副会長は、会長事故あるとき職務を代行する。
- ④ 幹事長は、会長の命により会務の連絡調整を行う。
- ⑤ 幹事は、会長の命により会務を行う。
- ⑥ 監事は、会の会計監査を行う。

(総会・役員会)

第 6 条 総会は年1回これを開き、役員会は必要に応じ会長が、これを召集する。

(慶 弔)

第 7 条 本会の慶弔に関することについては、役員会において決める。

(会費・年度)

第 8 条 本会の経費は、会費及び寄付金によるものとする。

2 会費は年額 2, 0 0 0円とする。

3 会計年度は、9月1日から翌年8月31日までとする。

(附 則)

- 1 この定めは、昭和42年4月よりこれを実施する。
- 2 この定めは、昭和48年9月より改正する。
- 3 この定めは、昭和52年9月より改正する。
- 4 この定めは、昭和57年10月より改正する。
- 5 この定めは、平成9年9月より改正する。
- 6 この定めは、平成23年9月より改正する。

お知らせ

会員の皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出しております。

次のような条件が整えば助成金をお届けしますので、是非これを活用して地域仲間の活性化を図ってください。

記

- 1 事業内容 パークゴルフ、交流会等
- 2 参加人数 会員5人程度を含む人数
- 3 開催日 令和 年 月 日
- 4 地区区分 道南（函館市、近隣）、道北（旭川市、近隣）、道東（帯広市、近隣）
*原則として区分は支庁を単位としますが、隣接の支庁と合同での開催でも可とします。
- 5 助成金 5,000円
- 6 送金方法 銀行振込（銀行名、口座名義人、口座番号）

来年の総会は、9月9日（土）15時からです。

会場 「ホテル札幌ガーデンパレス」

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

たくさんの会員の参加をお待ちしています！

【編集後記】

山水会「会報第37号」をお届けします。

新型コロナウイルス感染症もワクチン接種が進み、感染者数も減少傾向にあり、感染対策をしながら通常に近いイベントやスポーツ観戦等ができるようになってきました。少し安心感はあるのですが、今後、第八波の流行も予想されており、まだまだ気が抜けません。これからは紅葉の季節、そして冬に突入していきます。昨冬のような大雪にならないことを願っております。

会員の皆様におかれましては、風邪やインフルエンザ等にかかることのないよう、くれぐれも健康に留意され、楽しく充実した毎日を過ごされるよう祈念申し上げます。

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員まで連絡願います。

(連絡先)

・庶務関係 幹事長 木津川雅士

・会計関係 幹事 石尾由美子

